

付属書 007A 洗浄殺菌試験手順の修正について

2020年9月開催の技術・機器安全委員会にて、JFEA 基準の改訂について検討され、付属書 007A 洗浄試験の試験体作成における個人差を減らすため、汚れの乾燥方法を明確化することとなり、下記の通り変更を行う。

【該当項番】

A.2.3.1、A3.1.3.1、A.3.2.3、A.4.3

●変更前

室温で 30 分間放置し自然乾燥させる。

●変更後

25(±5)°Cで 30 分間乾燥させる。

【例】

A.2.3 汚れの乾燥方法

A.2.3.1 上新粉液を塗布した皿を 25(±5)°Cで 30 分間乾燥させる。